

放射温度計(標的旋回式) モデル:M2-T.O.

- ◆ M2は短い測定波長で測定するため測定対象物の放射率変化や、視路中に存在する水蒸気・炭酸ガスの赤外吸収に依る温度測定への影響が少ない
- ◆ 測温範囲が広い (300~1100°C)
- ◆ 温度計内部でリニアライズ処理
- ◆ 一眼レフ・可動焦点方式で、ファインダを見ながら標的視準合わせが容易



概要

M2は、幅広い工業用温度測定に使用する目的で開発された放射温度計で、特に鉄鋼業やプロセス産業の中・高温域の温度測定に適しています。

M2はディテクタにゲルマニウムセルを使用し短い測定波長(1.6μm)で温度を測定するため、測定対象物表面の放射率変化による測温誤差が小さいこと、また応答時間(5msec.)が早いことが特長です。

鉄鋼業やプロセス産業で、測定対象物の温度が300以上でしかも物体温度が周囲温度よりも高い条件下での温度測定に使用します。

M2は、システム4シリーズのシグナルプロセッサ(グラフィック、クラシックおよびベーシックなど)と組み合わせて使用するよう設計されており、放射温度計に必要なDC電源は、プロセッサから供給されます。放射温度計は光学システムを持ち、測定物体表面から放射する赤外線エネルギーを温度計のディテクタ上に集光し、ディテクタはこの赤外線エネルギーを電気信号に変換します。この電気信号は放射温度計内部でリニアライズ処理され、高レベルのリニア出力が得られます。温度計からのリニア出力は、専用のプロセッサで各種タイムファンクション処理をおこないます。

システム精度は、組合せ使用するプロセッサのモデルにより異なります。詳細は裏面をご覧ください。

標的旋回機能(詳細は別紙パンフレットS4-DS198174J参照)を内蔵したモデルには、コード末尾に **T.O** が付加されます。

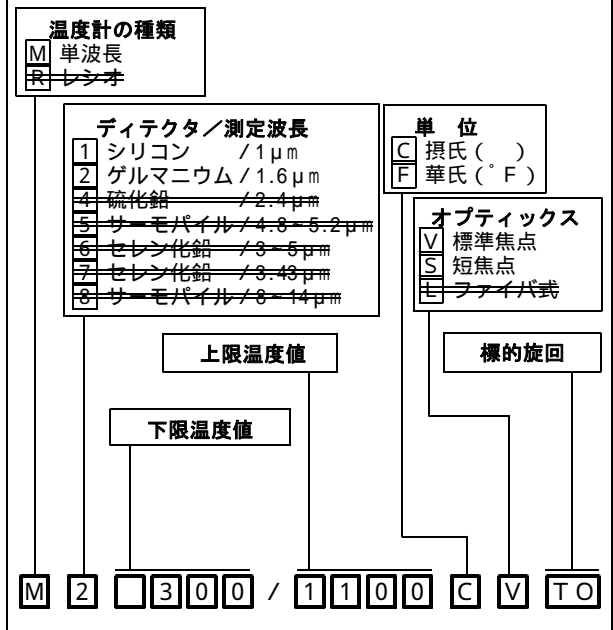
タイプ名

温度計のタイプ名は、次のように構成されています。

タイプ名ラベルは、温度計の背面、アイピース下部に貼り付けてあります。

タイプ名(例) :

M2 **300** / **1100** **C-V-TO**



仕様

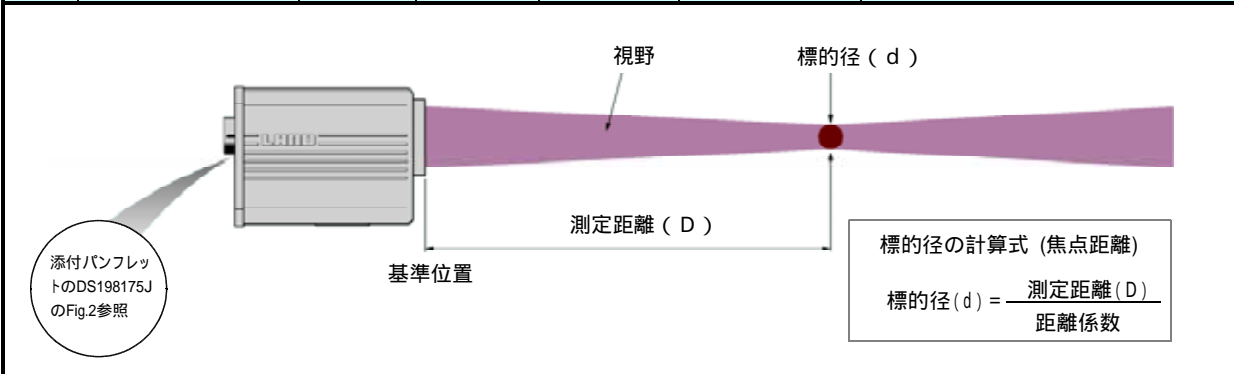
測定温度範囲 : 300 ~ 1100	標的旋回式速度 : 3Hz (± 10%)
測定波長 : 1.6 μm	標的旋回半径 : 測定距離 / 29
ディテクタ : ゲルマニウム	安定性 : < 0.2K/K (周囲温度)
出力 : DC4 ~ 20mA / 300 ~ 1100	互換性 : < 1K
応答時間 : 5msec. (0 ~ 95%)	耐振動性 : 全軸方向に対し3g (60 ~ 300Hz)
標的サイズ : 下表参照	湿度 : 0 ~ 99% (結露しないこと)
精度 (各° のセツとの組合せ精度)	保護構造 : IP65 / NEMA 4X に準拠
<input type="checkbox"/> グラフィック° セツ	使用温度範囲 : 0 ~ 50 (仕様精度範囲)
繰り返し性 : < 1K	外形寸法 : 80.5 (W) × 114 (H) × 158 (D) mm
精度 : 2K	重量 : 1.7 Kg
<input type="checkbox"/> クラシック° セツ	CE : EN 50-082-2 (immunity)
繰り返し性 : < 1K	EN 50-081-1 (emission)
精度 : (0.25% + 2) K (指示値 (K) の)	IEC 1010 (safety)
<input type="checkbox"/> ベーシック° セツ	
繰り返し性 : < 1K	
精度 : (0.4% + 2) K (指示値 (K) の)	

標的サイズ

フィック	モデル	距離係数	焦点形式	最小標的径	焦点距離
	M2 300/1100C-V-T0	100	V: 標準	6.0mm	500mm ~ 無限大
	M2 300/1100C-S-T0	100	S: 短焦点	4.2mm	350mm ~ 1000mm

【注意】標的旋回式温度計の場合、
標的径は次の通りです。

標的径 (FOV=100:1) = 標準の標的径 × 1.2倍
標的径 (FOV=200:1) = 標準の標的径 × 1.5倍



外形図

